2012年3月期　第2四半期
決算説明会

2011年11月21日

あすか製薬株式会社

2012年3月期　第2四半期　総括

あすか製薬株式会社
代表取締役社長　山口 隆

2012年3月期第2四半期連結決算の概況

（金額単位：百万円）

	2011年3月期 第2四半期累計	2012年3月期 第2四半期累計	増減率
売上高	21,826	19,990	△8.4%
営業利益	600	430	△28.3%
経常利益	680	555	△18.4%
特別損失	1,955	113	△94.2%
四半期純利益	△944	84	―

総括

- 震災による営業活動の制限、既発売品の競争激化の影響により、売上高が減少した
- 利益面では、売上原価率の低減、人件費および研究開発費等経費の減少はあったが、売上高減少の影響により減益となった
- 2012年3月期見通し（百万円）
  - 売上高：43,200　営業利益：740　経常利益：1,000　純利益：320

上期のトピックス

安定供給体制の完全復旧

「ノルレボ錠0.75mg」発売

「ウリプリスタール酢酸エステル」ライセンス契約締結

「リピディル錠」薬価基準収載

東日本大震災からの完全復旧

	生産体制	物流
3.11震災時点	いわき工場	いわき工場
9月末	8月に製品の生産・供給が完全復旧 ● いわき工場 増産 ● 委託製造先の拡充 ● 在庫増	拠点の拡充 ● いわき工場 ● 川崎事業所 ● 外部倉庫（青海・小牧）

安定的な生産と供給体制の完全復旧

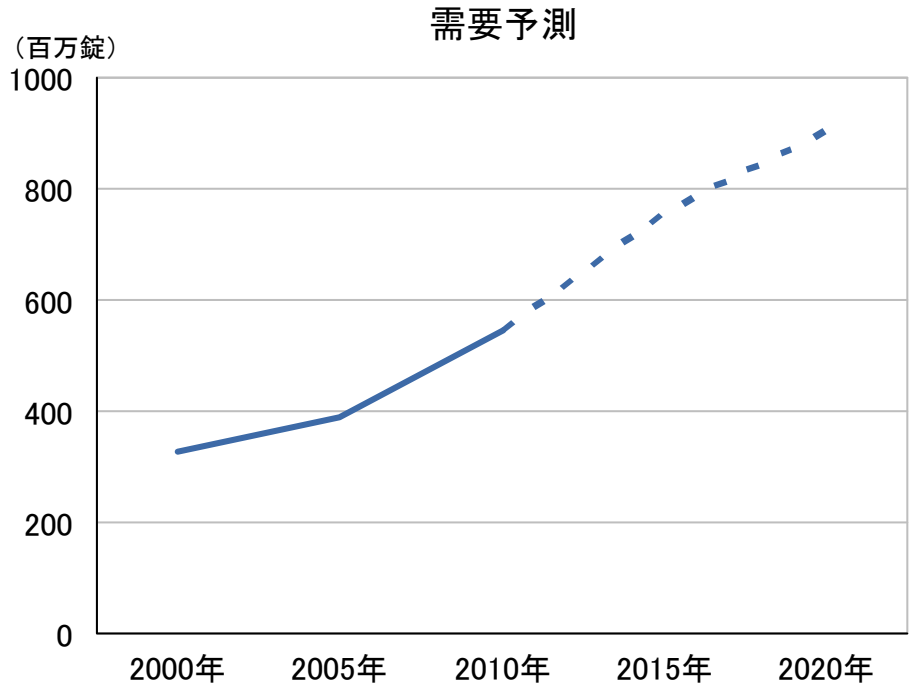
チラーヂンS錠　～将来に向けての取組み～

LCM

自社生産体制の増強
いわき工場の生産能力アップ

外部製造委託先の拡充

新規格製剤の発売



- 9月末時点の市場シェア率は震災前とほぼ同じまで回復した

市場占有度の高い医薬品を供給する企業として、
社会的責任を果たす

緊急避妊剤「ノルレボ錠 0.75mg」(レボノルゲストレル)

新薬

5月24日発売

啓発活動を通じ、適正使用の浸透を図り、女性のQOL向上をサポート

「緊急避妊法適正使用セミナー」
(社)日本家族計画協会と共催で、全国8会場で実施



緊急的に使用する薬剤であるため、
全国の婦人科の何処でも処方可能な状態にする

ウリプリスタール酢酸エステル（経口黄体ホルモン受容体調節剤）

新薬

5月　日本におけるサブライセンス権付き独占的開発、販売および製造権を取得

成分		Ulipristal acetate	
導入元		HRA Pharma（仏）	
適応症		子宮筋腫、緊急避妊	
国内開発状況		第Ⅰ相試験準備中	
海外での状況	適応症	子宮筋腫	緊急避妊
	状況	欧州：申請済 米国：第Ⅲ相	欧州（主要26ヶ国）において2009年「ellaOne」、 米国において2010年「ella」の販売名で発売

高脂血症治療剤「リピディル錠53.3mg、錠80mg」(フェノフィブラート)　LCM

9月22日　薬価基準収載

12月19日　発売予定

従来のカプセル剤から小型の錠剤に剤形変更

↓

服薬コンプライアンスの向上



フィブラート市場でのシェア拡大

↓

販売3社でトップシェアを目指す

下期の重要な取り組み

重点3領域の強化

1 売上の回復
- 既存先の伸張、新規先の獲得

2 2011年度新発売品の育成

緊急避妊剤
「ノルレボ錠0.75mg」（レボノルゲストレル）

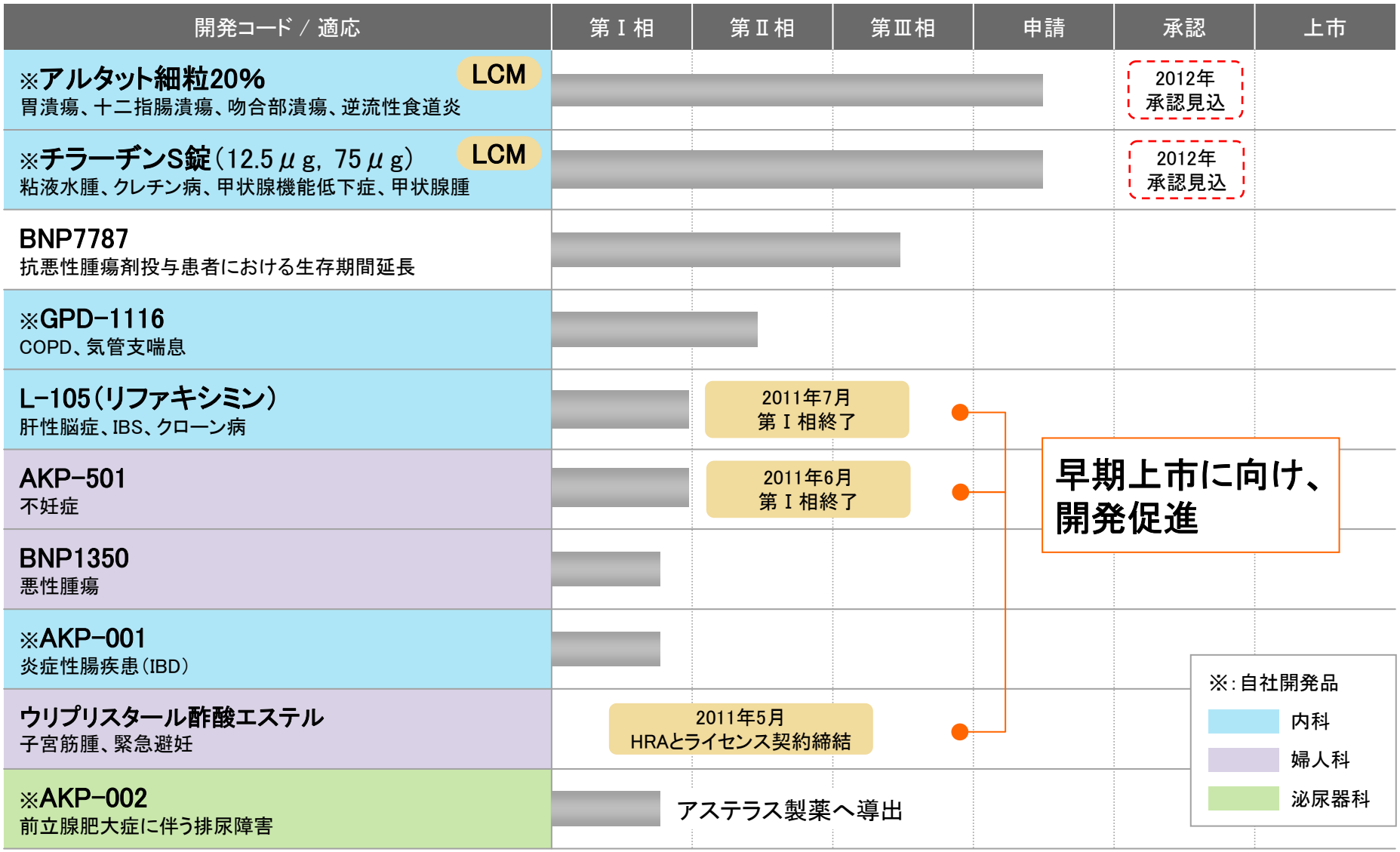
高脂血症治療剤
「リピディル錠53.3mg、錠80mg」（フェノフィブラート）

3 研究開発の促進（成長基盤の強化）

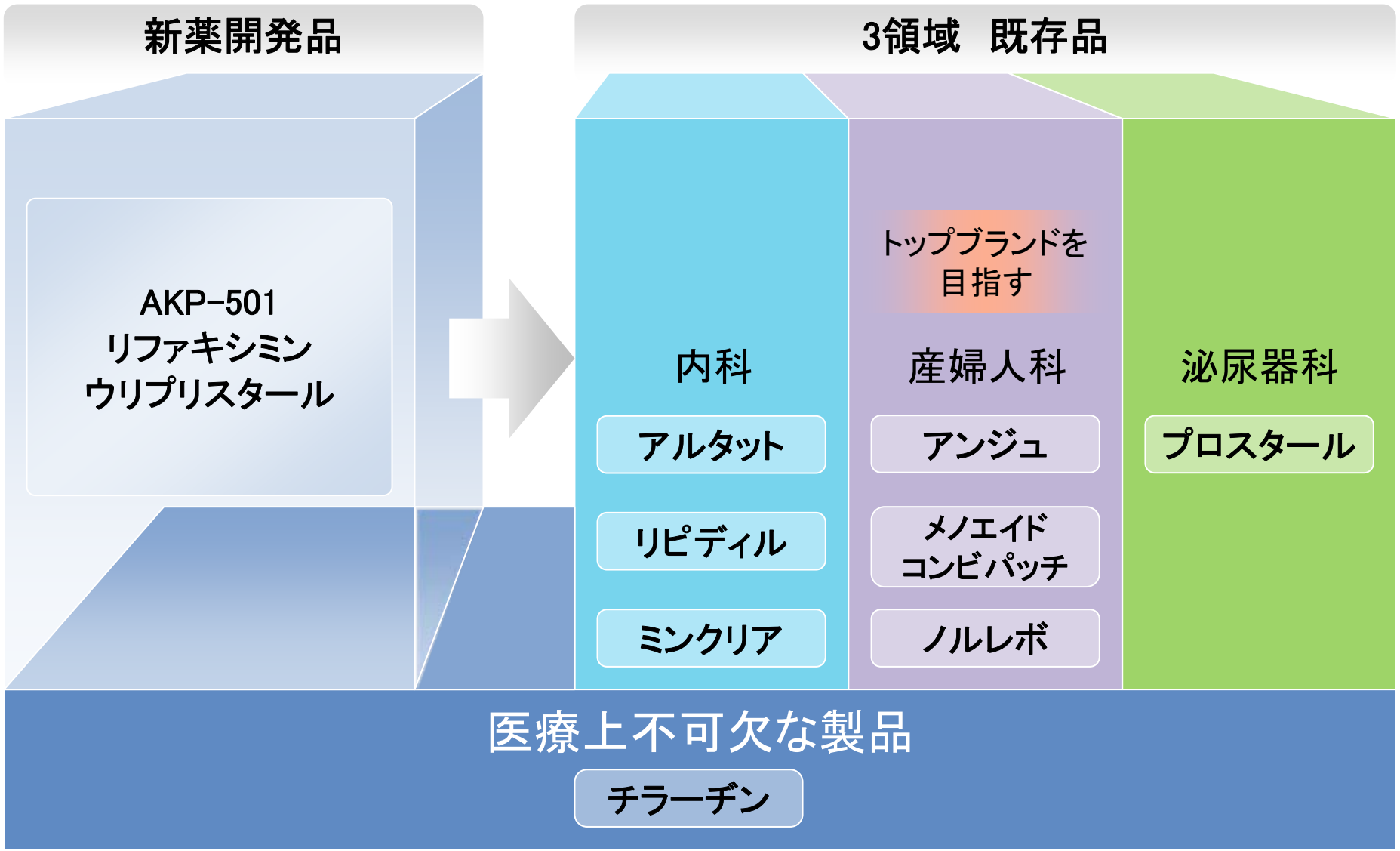
リファキシミン、AKP-501、ウリプリスタールの優先開発

4 後発医薬品
- 新発売品の育成

研究開発の状況（2011年11月現在）



重点3領域の強化


新薬開発品
AKP-501
リファキシミン
ウリプリスタール
3領域　既存品
内科
アルタット
リピディル
ミンクリア
トップブランドを
目指す
産婦人科
アンジュ
メノエイド
コンビパッチ
ノルレボ
泌尿器科
プロスタール
医療上不可欠な製品
チラーヂン

後発医薬品への取組み

Actavis社との合弁事業「あすかActavis製薬」については、当初の事業計画より遅れているが、将来を見据えた取組みを進める

新発売品

製品名	一般名（先発品）	効能効果	発売日
エダラボン点滴静注バッグ30mg「AA」	エダラボン注射液（ラジカット）	脳保護剤 脳梗塞急性期に伴う神経症候、日常生活動作障害、機能改善	2011年7月29日
イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg／100mg	イリノテカン塩酸塩水和物（カンプト、トポテシン ）	抗悪性腫瘍剤	2011年度 第4四半期予定
ロラタジン錠10mg「AA」 ロラタジンOD錠10mg「AA」	ロラタジン（クラリチン）	アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒	2011年11月予定

あすかActavis製薬の発売予定

- 2012年　7成分
- 2013年　6成分
- 2014年　4成分

あすか製薬とあすかActavis製薬で協同し、販売活動を実施する

2012年3月期　第2四半期
連結決算概要

あすか製薬株式会社
常務取締役　大竹 充

損益計算書(連結)

(金額単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	21,826	19,990	△1,835	△8.4%
売上原価	12,304	11,026	△1,278	△10.4%
売上総利益	9,519	8,966	△553	△5.8%
販売費及び一般管理費	8,919	8,535	△383	△4.3%
営業利益	600	430	△169	△28.3%
経常利益	680	555	△125	△18.4%
特別損失	1,955	113	△1,842	△94.2%
四半期純利益	△944	84	1,028	― %

事業別売上高(連結)

(金額単位:百万円)

	2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	構成比	増減額	増減率
医療用医薬品	20,013	18,113	90.6%	△1,900	△9.5%
動物用医薬品	1,639	1,751	8.8%	111	6.8%
その他	173	126	0.6%	△46	△27.1%
合計	21,826	19,990	100%	△1,835	△8.4%

要因

- 医療用医薬品:既発売品未達
- 動物用医薬品:畜水産事業増

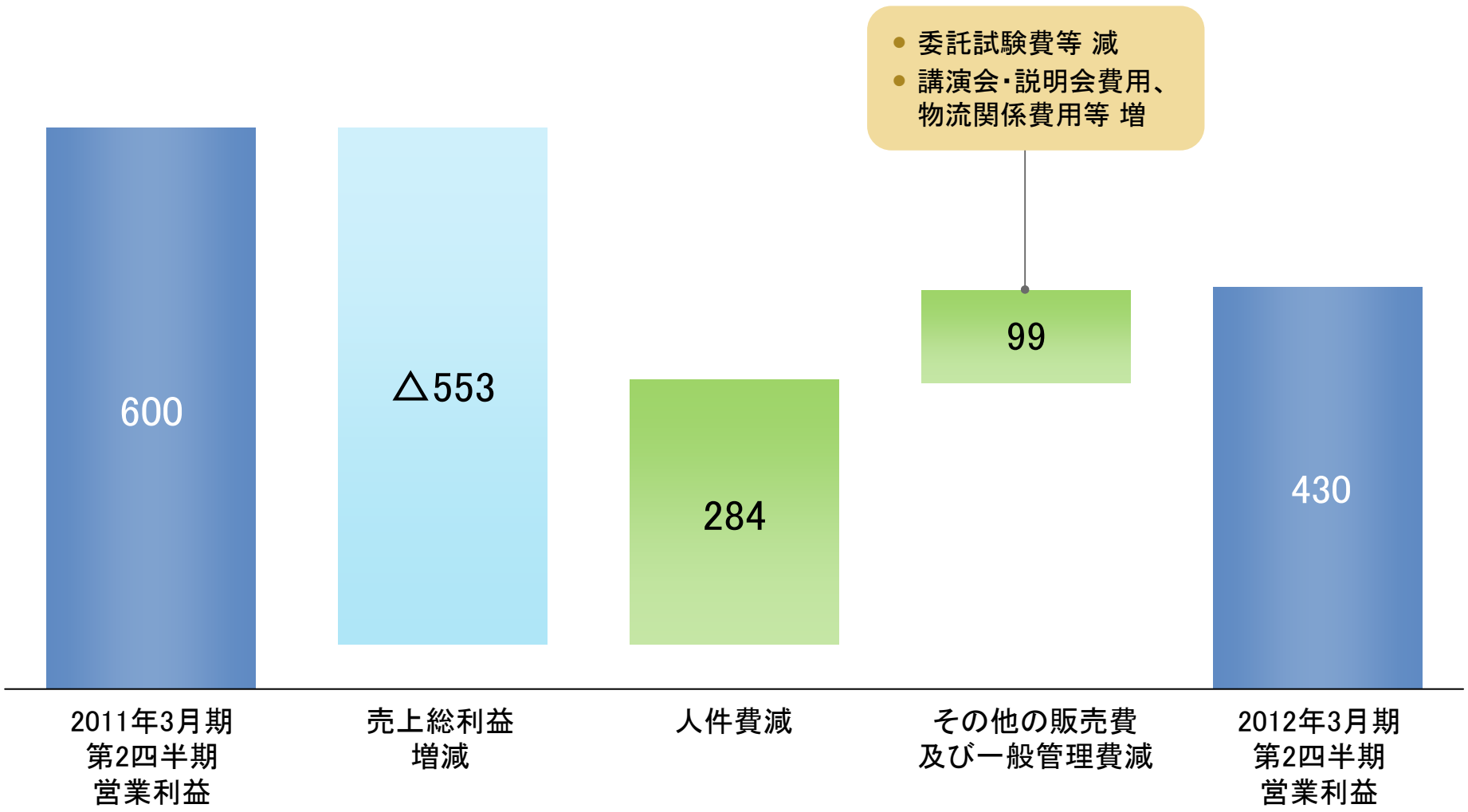
主要製品売上高

領域	製品	2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期		2012年3月期	
		実績(百万円)	実績(百万円)	前同比(%)	予想(億円)	前年比(%)
内科	セルタッチ	4,448	4,075	91.6	72	92.8
	チラーヂン	2,004	2,309	115.2	39	98.1
	アルタット	1,181	916	77.5	20	88.9
	リピディル	2,069	2,148	103.8	42	100.3
	※ アムロジピン「あすか」	852	688	80.7	16	89.4
	※ ラミアン	370	247	66.8	6	83.5
	※ レバミピド	57	55	96.0	1	98.9
	※ メサラジン「AKP」	7	38	509.0	0	134.5
産婦人科	アンジュ	661	589	89.1	13	97.3
	メノエイド	168	164	97.2	3	95.8
	※ HMG	367	316	86.2	5	82.8
	※ ゴナピュール	166	91	55.1	2	67.9
泌尿器科	プロスタール	1,537	1,240	80.7	25	90.4
	※ ビカルタミド	961	967	100.6	20	98.0
	※ リストリーム	318	318	99.9	8	114.2
計		15,175	14,169	93.4	278	94.3
主要製品計・(主要製品／医療用医薬品)%		75.8%	78.2%		70.1%	

※:後発医療用医薬品

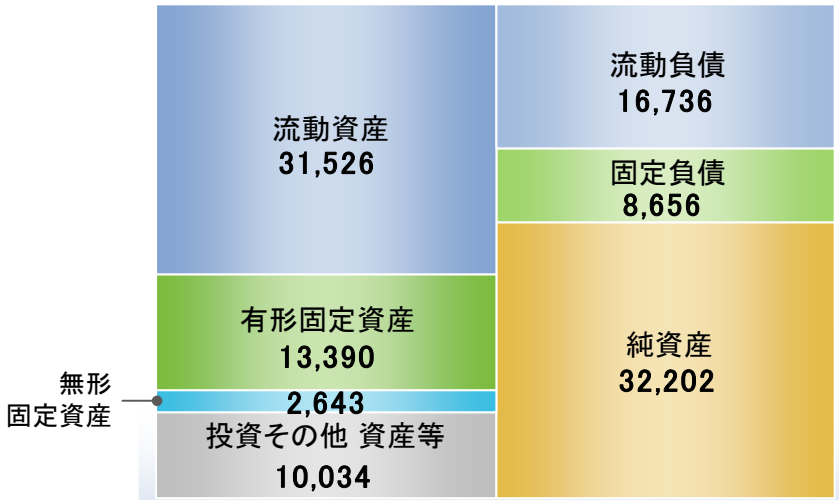
営業利益増減益分析

（単位：百万円）

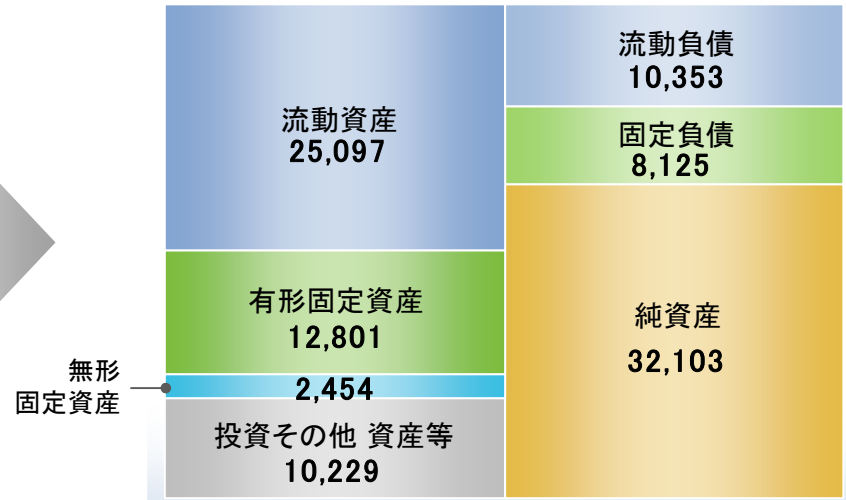


貸借対照表(連結)

2011年3月期末 (百万円)



2012年3月期 第2四半期末 (百万円)



	総資産	流動資産	有形固定資産	無形固定資産	投資その他資産等	流動負債	固定負債	純資産
増減額	△7,012	△6,428	△589	△189	194	△6,382	△530	△98

分析

- 流動資産:たな卸資産 2,377、受取手形及び売掛金 △3,075、有価証券 △5,214
- 有形固定資産:減価償却費 841、新規取得 235
- 無形固定資産:減価償却費 428、新規取得 238
- 流動負債:災害損失引当金 △1,280、短期借入金 △3,743
- 固定負債:長期借入金 △466
- 純資産:利益剰余金 △112

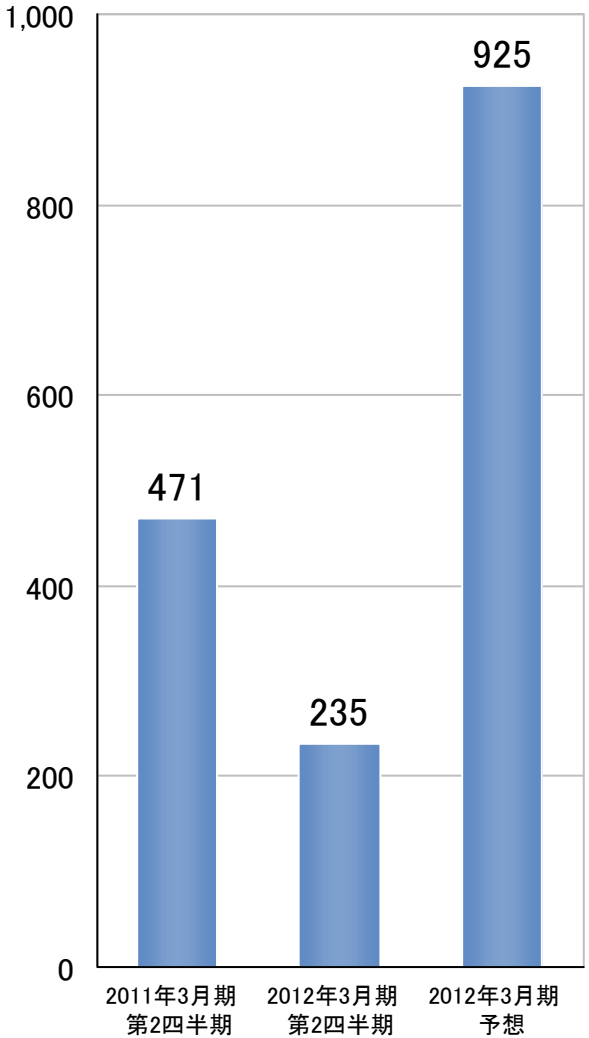
キャッシュ・フロー計算書（連結）

（金額単位：百万円）

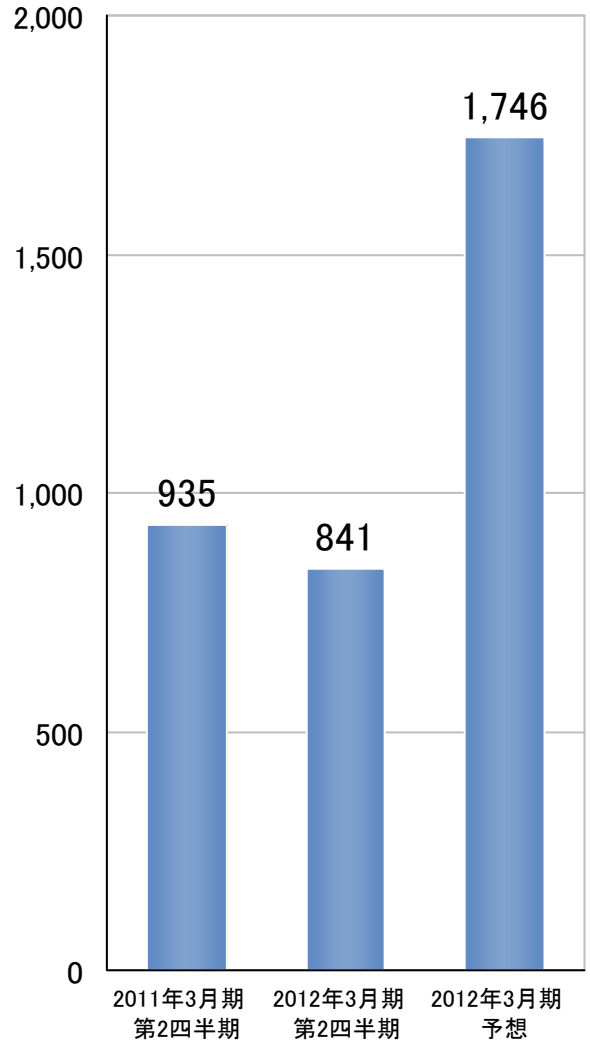
	2011年3月期　第2四半期	2012年3月期　第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,070	△202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,398	△406
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,138	△4,407
現金及び現金同等物の期末残高	8,969	6,073

設備投資等の概要

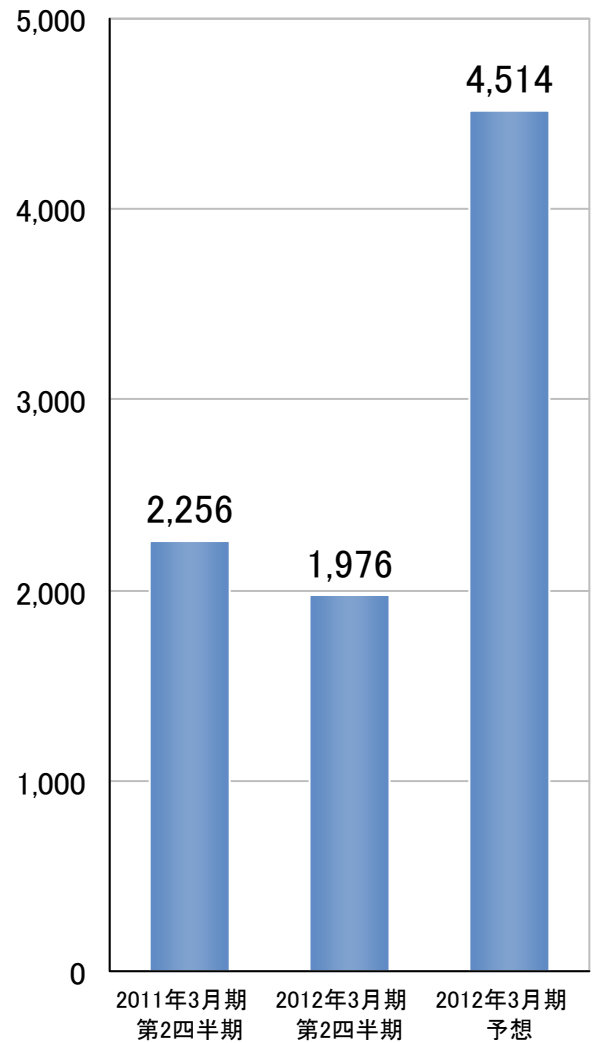
設備投資 （百万円）



減価償却費 （百万円）



研究開発費 （百万円）



2012年3月期予想（連結）

（金額単位：百万円）

	2011年3月期 実績	2012年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	45,849	43,200	△2,649	△5.8%
営業利益	3,496	740	△2,756	△78.8%
経常利益	3,661	1,000	△2,661	△72.7%
当期純利益	△790	320	1,110	―

- この資料に含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、
- 既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております
- したがって、実際の業績、開発見通し等は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき願います
- 医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません

お問い合わせ先

広報部

Tel　：03－5484－8366

e-mail：chiba-k@aska-pharma.co.jp

担当　：千葉　公

あすか製薬株式会社